

コンクリートの性質 演習2 (フレッシュコンクリート) 解答用紙

学籍番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

1. 土木練習帳

練習問題

3-1	3-2	3-3	3-4	3-5
<b>e</b>	<b>c</b>	<b>b</b>	<b>b</b>	<b>a</b>

2. 語句説明

(1)	変形あるいは流動に対する抵抗性の程度で表されるフレッシュコンクリート、フレッシュモルタルまたはフレッシュペーストの性質
(2)	コンシステンシーおよび材料分離に対する抵抗性の程度によって定まるフレッシュコンクリート、フレッシュモルタルまたはフレッシュペーストの性質であって、運搬、打込み、締固め、仕上げなどの作業の容易さを表す。
(3)	コンクリートに粘りがなくなり、モルタルあるいはペーストと骨材との一体性がくずれ、分離する現象
(4)	持続荷重のもとに起こる時間依存性の塑性ひずみ。言い換えると、一定荷重を持続荷重した場合に、時間の経過とともにひずみが増大する現象。
(5)	打込み後 1~2 時間以内でコンクリートがまだ固まらないうちに、主として鉄筋などに沿って表面に生じるひび割れ

### 3. ○×問題

1)	2)	3)	4)	5)
○	○	○	○	×
6)	7)	8)	9)	10)
×	×	×	×	×
11)	12)	13)	14)	15)
○	×	○	○	○
16)	17)	18)	19)	20)
×	○	×	○	○

### 4. コンシステンシー：用語選択

関係(a)	セメントの粉末度 コンクリート温度 細骨材率
関係(b)	単位水量 骨材の粗粒率 空気量

### 5. 凝結：用語選択

[A]	始発
[B]	打ち重ねる